



# こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信 15号

## 幼稚園・養護実習(3年) 介護等体験・学童保育実習(2年) それぞれ学外で頑張った夏!

8月26日は、前期の成績配付のために、こども教育学部の1年生・2年生・3年生が集まりました。1年生にとっては、大学に入って初めての成績です。表情に出さなくても、内心ドキドキしていたかも知れません。成績をもらった後は、振り返りシートの記入と学年・ゼミごとで集まる時間をとりました。今回の結果が、これからの励みになるよう願っています。(齋藤 信)



成績発表・教職ガイダンス・学年別講話 (8/26)

2年生はこの夏、介護等体験、学童保育実習などがありました。そして現在、3年生が約1カ月の長丁場で、幼稚園実習・養護実習に取り組んでいます。学外での実習経験は学生さんを大きく成長させます。(川又俊則)

## 授業紹介

基礎教育科目に配置され、アクティブ・ラーニングを駆使した授業も、国際地域学部等の学生と一緒に履修しています。



## 多文化理解 棧敷まゆみ先生

2018年末の在留外国人数は273万1,093人で、過去最高となりましたが、今後も外国人住民の数は増えることが予想されています。「多文化理解」の授業では、日本人学生と留学生がグループ・ディスカッションをしながら、様々な文化的背景をもつ人々が共に暮らす社会で、共に生きていくために必要な知識や物事のとらえ方、多様性を受け入れるための態度やスキルなどを学んでいます。学期末には、グループ発表も行いました!(写真上は、こども教育学部チーム、下は、留学生チームの1つ)



## 文化人類学 天野剛至先生

基礎教育科目の「文化人類学」では、通過儀礼、家族・親族、宗教、エスニシティの4つのトピックについて学びます。国際地域学部と合同で開講されるため、留学生と一緒にグループワークをおこなう機会があります。グローバル化が進むことに、園や学校に通う子どもたちとその保護者が外国人であることはもはや珍しいことではありません。社会によって異なる文化的価値を学ぶなかで、自らの考え方や行動を相対化する視点を身につけてもらいたいと願っています。

## 8、9月トピックス

### 男性養護教諭友の会に学ぶ (7/27)

夏休みは研修会・学会の時期でもあり、学内だけで得られない、出会い・新たな視点など得られます。私が実行委員を務める男性養護教諭友の会記念研修会に、学生スタッフ(会場設営・撤収、誘導やPC操作など運営に大貢献)2名、本学部教員・学生も参加し、養護教諭を「女性か男性か」などで議論するのではなく、こどものために力を発揮できる、他職種とも連携できる、そして、健康課題を自ら調査研究発表できる養護教諭が求められていることを実感した研修会でした。写真の学生2人が手にしているのは東山書房から8月に刊行された『男性養護教諭』(1300円)(川又俊則)



学生スタッフの3,2年生と『男性養護教諭』

### 初めての保護者会(8/31)

設立3年目となり来年度にはよいよ卒業生および就職を控える事になります。この度日頃よりご協力頂いておりますご親族の皆様に対し、大学生生活の報告や今後就職に向けての説明等の説明会を実施しました。説明会では実習についての疑問や資格取得、就職率など多くにご質問を頂き、皆様の学生に対する思いをお聞きすることが出来ました。今回の保護者会を通じて改めて学生を預らせて頂いている責任を感じ、教員一同学生を全力でサポートさせて頂く決意を固めました。1年生から3年生までの多くのご親族にご参加いただきありがとうございました。この場を借りお礼申し上げます。(生島嘉人)



保護者会・全体説明会 (8/31)

## こどもボランティア部 公演

8月31日(土)、三重県教育文化会館で行われた「三重県犯罪被害者等支援条例制定記念フォーラム」において、いのちの言葉プロジェクトの一環として「しあわせの種」の人形劇を上演しました。

何度も練習を重ねて迎えた本番。初めは緊張でドキドキ!でしたが、公演後の笑顔はやり切った充実感に輝いていました。人形劇をご覧になった鈴木英敬三重県知事からは、今後の活動へのエールをいただきました。(森 慶恵)

イメージキャラクター  
よるこびちゃん



## あとがき



つなぐ育ち研修会  
(於亀山市 8/20)

令和元年9月17日発行  
鈴鹿大学  
こども教育学部通信 15号

教員採用試験も一次試験(7月)、二次試験(8月)が終わり、直前講座で現役学生と一緒に学びあった先輩たちが受験しました。次は私たちの学部の3年生の出番です。あと1年、悔いが残らないように準備を進めましょう。オープンキャンパス(8/4)の「こどもひろば」に多数の未就学児・保護者にお越しいただき感謝です。(TK)